

## 湧別中 学校だより



# ハマナシ

令和4年度 重点目標(めざす生徒像)

仲間とともに学び合い、課題を解決する生徒の育成

## 湧別中学校教育目標

『未来に向かい、心豊かにたくましく自立する生徒』

- ① 自ら学び考え、進んで発信する生徒
- ② 心豊かで思いやりのある生徒
- ③ 積極的に活動し、粘り強くやりぬく生徒
- ④ 生命を尊び、健康でたくましい生徒

令和4年11月30日発行 文責 校長 杉山英司

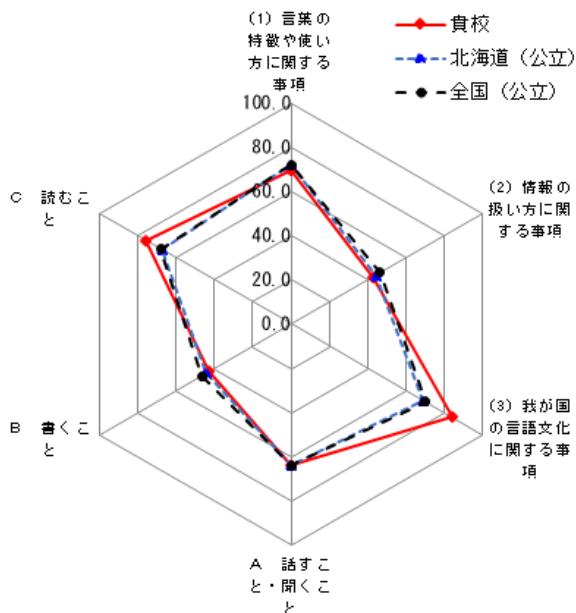
## 令和4年度 全国学力学習状況調査の結果

5月に実施された本調査(3年生対象)の結果が届きました。学習指導要領の領域等の平均正答率の状況について、全国(公立)・北海道(公立)・湧別中学校の状況をレーダーチャート(グラフ)で表しました。

### 【教科全体の状況】

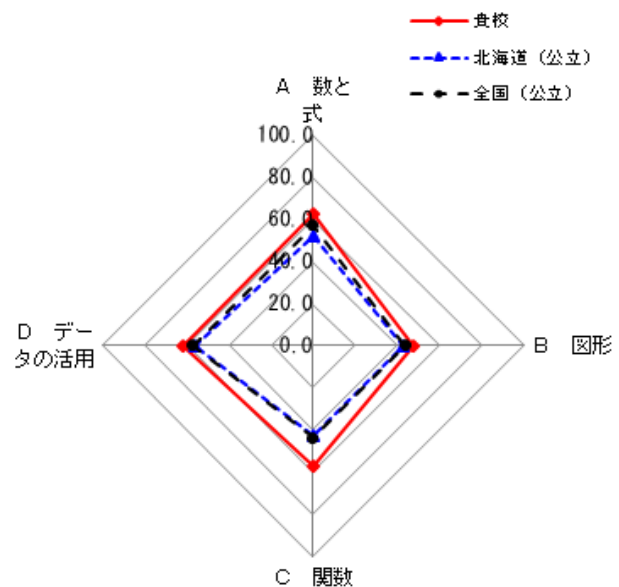
今年度は3教科とも全国・北海道平均を上回ることができました。生徒のみなさんの日常の学習に対する努力や積み重ねの成果と考えられます。しかしながら、課題が全くない訳ではありません。日々の取組を大切に頑張っていきましょう！

### 【国語】



学習指導要領の内容の観点から特に「読むこと」の数値が高く現れました。本校で継続して取り組んでいる朝読書活動の成果と言えるでしょう。また、一方では「書くこと」に課題が残りました。「書くことは」国語だけではなく全科目共通のスキルです。今後は、授業後の振り返りやまとめなどにおいて、ただたくさん書けばよいということではなく、書くポイントを絞って整理して書くことに力を入れていくことが大切です。全体的には昨年同様全国平均を突破することができました。これも日頃の生徒のみなさんの成果です。今後とも継続した取り組みが必要だと考えます。《教頭》

### 【数学】

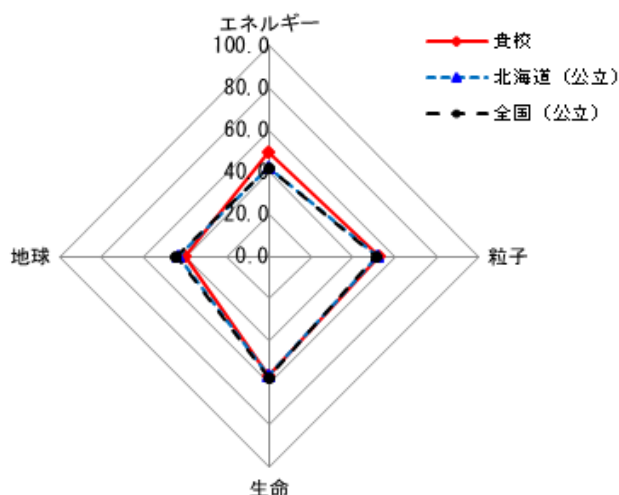


学習指導要領の内容から「数と式」・「関数」分野において特に高い数値が出ました。今後の課題としては、図形分野における「証明」問題になります。具体的には、筋道を立てて、事柄が成り立つ理由を根拠と照らし合わせながら証明することに取り組んでいくことが必要でしょう。また、データの活用については箱ひげ図や

ヒストグラムから読み取れる内容を説明するという数学的な表現力を養うことが大切でしょう。《教頭》



## 【理科】



学習指導要領における4つの分野の中では、特に「エネルギー」「粒子」を柱とする分野に高い数値が現れました。日常生活における課題に対して正しく考察し、グラフを作成したり数値を読み取る問題に対しては力がついているということがわかりました。「地球」に関する分野において課題が残りました。観測した気圧と天気図の気圧が異なる理由を考えたり、岩石に関する知識が十分に身に付いていないということなどが今後取り組む課題となりそうです。公立高校入試においては、近年1問1答形式ではなく、グラフや図から読み取り、自分なりの考えをまとめることが重要視されています。また、天気図など生活に密接した内容も出題されます。

## 【生徒質問紙】

回答の多くは、4段階となっています。

できている（当てはまる）等

どちらかと言えばできている（当てはまる）等

どちらかと言えばできていない（当てはまらない）等

できていない（当てはまらない）等

合わせて **肯定的な回答**

合わせて **肯定的ではない回答**

### 肯定的な回答が多い項目（全国平均と比較して5%上回っている）

- 人が困っているときは、進んで助けている
- 人の役に立つ人間になりたいと思う
- 友達と協力するのは楽しい
- 家で自分で計画を立てて勉強をしている
- 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う
- 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる
- 自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか
- 学級では、学級生活をよりよくするために話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている
- 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる

### 肯定的な回答が少ない項目（全国平均と比較して5%下回っている）

- 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できている
- 学校に行くのは楽しいと思いますか ●毎日、同じくらいの時刻に寝ている
- 自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがある
- 毎日、同じくらいの時刻に起きている
- 自分には、よいところがある

## 【成果と課題】

○各教科とも日頃の成果が存分に発揮されたことは、素晴らしいことです。今後は、個々で苦手分野を明確にして改善できるように取り組むことが大切です。「今やるべき」という各教科の先生方のアドバイスが各学年の廊下前に掲示されています。それらをよく読み、自分の学習に活かすことが大切です。頑張りましょう！

●起床時間や睡眠時間が不安定であるという数値が出ています。落ち着いた生活を送るためにも日頃の安定した「ルーティーンがあると良いでしょう。ゲームや動画配信視聴時間が道内の傾向同様、本校でも長い傾向が出ています。家庭での生活においてもお子様の様子を細かく見ていただき、相談事は気軽にさせていただくなど家庭との連携を一層充実させていきたいと考えております。よろしくお願い致します。《教頭》